

か み ま ち

㊤ 社協だより

第61号

2015年10月



たくさんの笑顔に出会えた夏休み！



夏・福祉体験ワークキャンプ(関連記事は2～3ページに掲載)



編集と発行

社会福祉法人 加美町社会福祉協議会

加美郡加美町字町裏320 電話 (0229)63-2547 URL <http://www.shakyo.or.jp/hp/288/>

平成27年度

夏・福祉体験ワークキャンプ。

7月30日から1泊2日の日程で、町内の中学生を対象とした『夏・福祉体験ワークキャンプ』を、小野田福祉センターを主会場に開催しました。この事業は、ボランティア体験学習を通じ、福祉に対する理解を深め、地域活動を行う青少年の育成を図ることを目的に、社会福祉協議会が毎年行っているものです。今回は町内3つの中学校から、15名の中学生が参加しました。

1日目の午前中は、福祉の仕事を学ぼう！と題して、訪問入浴サービスの仕事を学びました。利用者さんのご自宅にいる事を想定して、実際の流れを見せていただきましたが、3人のスタッフがそれぞれの業務をテキパキと行う中で、利用者さんの体調管理・気遣いが常にされていることに気付いたようでした。



「ご自宅のお風呂を借りて入浴するのかな？」「車の中に浴槽があって、そこに入るのかな？」などとイメージを持っていた参加者たち。初めて見る訪問入浴の仕事に驚きの連続です！



ハンドケアの講習中。ここのツボを押して、さすって、タオルで拭いて...「気持ちいい！」と言いながらも、覚えるために表情は真剣です。



午後からは、地域で活動されているボランティアグループ「フットケアサークル癒しの手」より、講師の千葉先生と助川先生からハンドケアを教えてくださいました。併せて、日々のボランティア活動についてお話をいただき、自分の好きな事、資格を活かして活動されていることを知り、生徒の皆さんは興味深そうに聞き入っていました。

その後は、配食サービス事業で配達ボランティアを行いました。当日の献立に一言添えたお手紙を作成し、お弁当と一緒にお渡しします。安否確認の意味合いを兼ねた事業なのでお渡しする際は、「お変わりないですか？」のお声掛けも行いました。

本日の手作りお弁当

《本日の献立》

- 梅ごはん
- 煮魚
- とり天
- お浸し
- かきたん
- くだもの

熱中症に気をつけて水分をしっかりと取って下さい。中新田中

本日の献立は？

総カロリー	497キロカロリー
たんぱく質	27.8グラム
脂質	9.5グラム
塩分	1.9グラム

加美町社会福祉協議会

中新田福祉サービスセンター 電話 63-2547
小野田福祉サービスセンター 電話 67-7177
宮崎福祉サービスセンター 電話 68-2105

体験学習メニュー

【1日目】

- ◎福祉の仕事を学ぼう！
- ・訪問入浴サービスについて
- ◎ボランティアサークルとの交流
- ・ハンドケア体験
- ◎配食サービス事業
- ・配達ボランティア体験

【2日目】

- ◎施設ボランティア体験
- ・通所介護事業所
- ・障害者自立支援施設

かみまち「社協だより」第61号 2015.10

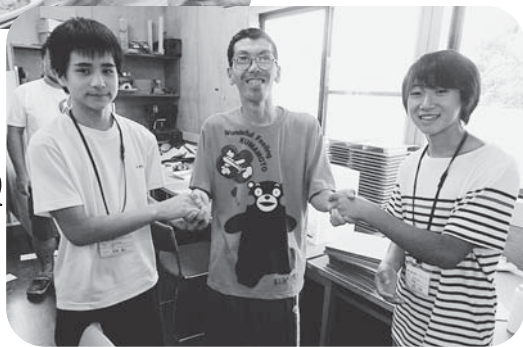


2日目は施設でのボランティア体験として、班ごとにデイサービスや障害者施設に分かれて活動しました。デイサービスでは、利用者さんに対して前日に学んだハンドケアを実践しました！「とっても腕軽くなったや〜」、「気持ちよかったよ♪ありがとうね！」との感想と笑顔をいただくことができ、みんな嬉しそうな表情でした。

各施設で職員や利用者の皆さんと直接ふれあい、楽しい

時間を過ごすことが出来ました。生徒の皆さんは相手を思いやる気持ちはいつでも、誰に対しても大切な事だと改めて気づいたようでした。

参加して下さった生徒の皆さん、ありがとうございました！



2日間を振り返って ～参加者の感想を一部紹介します～

- ★ベッドから浴槽へ移動するのを実際に体験してみて、落ちるんじゃないかとヒヤヒヤしました。でもスタッフさんがきちんと声掛けをしてくれたので良かったです。（中新田中学校3年）
- ★ただお風呂に入れてくれるだけでなく、利用者さんが少しでも良い気分になるようにと、色々なことを考えてこの仕事をしているんだなと思いました。（小野田中学校3年）
- ★お年寄りとの交流で、私達より何倍も生きているだけあって、経験も豊富で、良い言葉を掛けてもらい、とてもよかった。（中新田中学校2年）
- ★おじいちゃん・おばあちゃんと触れ合うことが、こんなに楽しいとは思わなかった。（宮崎中学校1年）
- ★障害者さん達のポジティブな考えに触れることができた。（中新田中学校3年）
- ★利用者の方に「ありがとう」と笑顔で言われた時は自然と笑顔になれました。今回色々な体験をして、「笑顔」はやはり大切なんだなと感じました。（宮崎中学校2年）
- ★自分が何かをして、喜んで感謝してもらえる嬉しさを知りました。（宮崎中学校2年）
- ★利用者さんの笑顔を見て、どんなにつらくても悩んでも、人のために働ける、笑顔にできる仕事はいいなと思いました。（中新田中学校2年）

家族介護者交流のつどい

～仙台うみの杜水族館 へ行ってきました!～

9月2日、今年度2回目となる家族介護者交流のつどいが開催されました。この事業は、在宅で要介護度2以上の方を介護されているご家族のリフレッシュを図るものとして、年4回開催されています。

この日は、7月1日にオープンしたばかりの「仙台うみの杜水族館」をメインに、仙台市へ小旅行です!今回は行き先を発表した時点でとても大きな反響があり、総勢68名の皆さんにご参加いただきました。



▲迫力満載のイルカの大ジャンプ!



▲「隣のペンギンと違う種類なのかな!?!」



▲お土産も充実しています。「このバックもかわいいね!」

水族館では、巨大なスクリーンのあるウェルカムホールを抜けると、色鮮やかな魚達と趣向の凝らした展示物がたくさんありました。

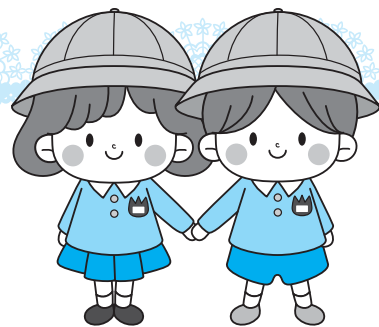
なかでも皆さんのお目当ては、「イルカ・アシカショー」のようです。プールと座席に仕切る壁が無い会場でのショーは、アシカの可愛らしい仕草、イルカの力強い演出を間近で見る事が出来ました。他にも、南三陸の海をイメージした水槽や、世界中の魚達が展示されているコーナーなど、ゆっくりご覧になって大変満足されたようでした。

この事業では、「周りの方とお話をし合える良い機会になっている」「初対面だったけど、お話をするうちにお友達になった」など、同じ介護をする立場の方々に悩みを共有できる良い機会となっているようです。

今年度はあと2回予定しており、最終となる4回目は前年度同様に各地区で開催する計画です。対象の方々はぜひ参加されてみてはいかがでしょうか。

(次回の予定は、8ページに掲載)

こどもたちの訪問に感激



加美町社会福祉協議会では、町内の小中学校・幼稚園・保育所を福祉教育協力校に指定し、福祉教育活動を推進しています。

今回は、中新田保育所の年長児36名の皆さんが中新田デイサービスセンターを訪れ、お遊戯や虎舞を披露し、利用者さんとの交流を楽しみました。

デイサービスの利用者さんにとっては、ひ孫にあたる程の年齢差ということで、『家に連れて帰りたくらい、めんこいごだ〜!』と感激のあまり涙する方も。

肩たたきや手遊びも一緒に行い、終始笑顔が絶えない和やかな交流の場となりました。



▲会話するだけでも笑顔があふれます



▲帰り際に全員で握手をしました

NEW レク物品紹介 地域行事でも活用ください♪

行政区ミニデイサービス貸出物品に新たにカラオケとテレビを追加しました。

従来のもものより使いやすく、また、以前から要望のあった大画面のモニターも準備し、より快適にご利用いただけます。

ぜひご活用ください。



▲マイクはワイヤレスで、選曲用のリモコンもあります。テレビは32インチの大画面です。



手づくりのお手玉ゲームを作成しました。ルールは簡単、お手玉を投げて、段ボールで作った台の上ののせれば得点になります。台には穴があいていてそこにお手玉が入ればさらに高得点といった遊び方もできます。こちらも随時貸し出ししておりますので、ぜひご活用ください。



▲パナナの空き箱を活用しました



かみまちボランティアセンター通信 vol.8

加美町ボランティアセンター

電話：0229-63-2547

FAX：0229-63-2898

mail：kamisyakyo@vega.ocn.ne.jp

加美町社協ボランティアセンターでは、各学校や地域からのご要望にお応えし、社協職員やボランティアの派遣を調整・実施しております。今回は、日頃からボランティア活動に積極的に取り組まれ、社協事業にもご協力をいただいている「手話サークルたんぽぽ」の鈴木美津子さんの寄稿文を掲載します。



『手話サークルたんぽぽの歩み』

手話サークルたんぽぽ 鈴木 美津子

なぜ「たんぽぽ」なのか。「たんぽぽ」は町中のあちらこちらに咲く花です。白い綿ぼうしが飛んで行ったところで、新たな花を咲かせます。会を立ち上げるにあたり、このサークルを通じて、聴覚障害を理解する人が増えて、そこから友達を増やしたい！という願いから、この名を付けました。そして、『まずは町の人々に手話を見てもらいましょう！』というところから、私たちの歩みが始まりました。

活動を始めるにあたり、私たちは手話の勉強会をするところから始めました。そののち、古川や小牛田で既に活動を行っていた手話サークルとの交流会を行いました。緊張した面持ちで、覚えてたての手話を使っていた私たちに、大崎地域の先輩方は「手話は手のみで表すのではなく、表情も併せて表現することが大切だよ」と教えてくれたのです。勉強と練習を重ねていくうちに、町内のいくつかの小学校や幼稚園から、手話指導の依頼を受けるようになりました。子どもたちの飲み込みの早さに驚かされるとともに、人へ教えることは自分たちの勉強にもなるのだ、と気づかされたことを覚えています。この他にも、サークルのメンバーとともに聴覚障害者には難しいと思われる盆踊りや救命講習、交通安全教室など、様々な企画を考え、チャレンジしたこともありました。

ここまで活動を振り返ってきましたが、私たちが発足当時から続けている活動の中で「手話コーラス」というものがあります。これは文字どおり、曲に合わせて歌の歌詞を手話で表現するものです。ある時、「地域活動支援センターあおぞら」と、福祉まつりの舞台に一緒に立つことになりました。それがきっかけで恒例となり、毎年様々な舞台に出演するようになりました。あおぞらさんとの交流は今も続いており、もうかれこれ10年という、とても長いお付き合いとなりました。



「手話サークルたんぽぽ」は、今年で結成から20年を迎えました。これまでお世話になった皆様には、本当に感謝申し上げます。道端で、お店の中で、手話で立ち話をしている人の姿を見かけると、飛んで行った白い綿ぼうしが、街の中で花を咲かせた気がします。私たちはこれからも、楽しく元気に続けてまいります。今後ともよろしくお願いいたします。

24時間テレビのチャリティ募金活動を行いました！

加美町社協入浴ステーションで現在使用している訪問入浴車は、「24時間テレビ愛は地球を救う」のチャリティ委員会から贈呈を受けたもので、利用者様からも大変喜ばれております。街中で24時間テレビのマーク入りの訪問入浴車（右写真）が走るのを、見かけたことのある方もいらっしゃるのではないのでしょうか。

加美町社協では昨年から24時間テレビチャリティ募金活動に参加しており、8月22日（土）、中新田高校の生徒さん22名のご協力の下、イオンスーパーセンター加美店の店頭をお借りして募金活動を行いました。高校生の元気な声に多くの皆様が足を止めて下さり、募金総額は6万7,222円となりました。なかには募金箱を丸ごと届けて下さる方の姿もあり、温かいご協力をたくさん頂くことが出来ました。



▲載せている浴槽を利用して、お部屋で入浴します

◆「募金のご協力ありがとうございます！」

集まった募金は日本テレビを通じて、福祉・環境・災害援助に活用されます。ご協力本当にありがとうございました。



▲活動に参加していただいたみなさん！ご協力ありがとうございました！▲

赤い羽根共同募金運動にご協力をお願いします

赤い羽根共同募金活動につきましては、毎年多くの皆様にご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

今年も赤い羽根共同募金運動が、10月1日から全国一斉に展開されます。皆様からいただいた募金は、宮城県共同募金会を通じて、地域の社会福祉推進のために役立てられます。

皆様のあたたかいご協力をよろしくお願いいたします。



『手話サークルたんぽぽ』の20周年記念イベントが開催されます

平成7年に設立された『手話サークルたんぽぽ』が20周年を迎えました。これを記念して、20周年記念イベントが開催されます。どなたでも参加可能ですので、お気軽にご参加ください。

と き：平成27年11月15日（日）
午前10時～午後1時
ところ：加美町中新田公民館
内 容：20年の歩みご紹介
手話コーラス発表
マジックショー ほか

社協会費納入御礼

～ご協力ありがとうございました～

今年度も町内各世帯より、当会の福祉事業の趣旨にご賛同いただき、社協会費を納入くださいましたこと、誠にありがとうございました。また、地区推進員である行政区長の方々をはじめ、会費の受領を担当していただきました福祉活動推進員の皆様にも、心より感謝と御礼を申し上げます。

皆様から頂いた会費をもとに、今後も地域福祉のさらなる充実を図ってまいります。ご協力ありがとうございました。

生活相談所開設

日常生活で心配ごと、困りごとはありませんか？お気軽にご相談ください。

★時間：午前10時～午後3時

★場所：中新田福祉センター分室2F相談室

開設日	相談員	
10月15日	工藤わか子	伊藤 良博
11月19日	今野 攻	大崎 吉男
12月17日	庄司 定雄	三浦 久子

上記の他にも随時相談を受け付けておりますので、お気軽にご連絡ください。

弁護士による法律相談日

離婚、財産相続、交通事故、刑事事件、境界、土地家屋契約、クレジット契約等の消費問題など法律上のトラブル全般についてご相談に応じます。

もちろん秘密は厳守いたします。相談料は無料です。この機会にぜひお申込みください。

日 時：平成27年12月1日(火)
午後1時～5時

場 所：加美町宮崎福祉センター

申 込：社会福祉協議会に直接お越しの上、相談シートにご記入ください

受付期間：平成27年10月13日(火)
～11月13日(金)

※完全予約制となります。

また、相談内容によっては、生活相談所や他機関等の紹介で対処することもありますので、あらかじめご了承願います。



福祉まつり

～えがお 心 ふれあいフェスタ～

日 時：平成27年10月11日(日)

午前10時～午後2時30分

場 所：中新田福祉センター

今回の福祉まつりは、加美町観光大使の新田新一郎さんによる講演会を開催します。

また、今年も各種模擬店や町内福祉施設の皆さんによる授産品の展示販売、福祉団体コーナー、もちつき体験や抽選会と盛りだくさん♪

みなさんどうぞお越しください!!



家族介護者交流のつどい

日ごろ、在宅で介護をされているご家族の皆さんを対象に、今年度3回目となる交流会を開催します。

お互いの悩みや体験を話し合い、リフレッシュしてみませんか？ご参加お待ちしております。

日 時：平成27年11月27日(金)

午前10時～午後2時30分(予定)

内 容：やくらい薬師の湯(予定)

参加費：無 料

対象者：在宅で要介護2以上の方を介護されているご家族の方

※詳しくは社協までお問い合わせください。

ご協力ありがとうございました

物品寄付

- ★匿名 様……………手拭い、タオル他
- ★匿名 様……………紙おむつ、尿取りパッド
- ★ゆめの会 様…タオル、敷きパッド、毛布他
- ★加美商工会女性部 様…タオル、石鹸他多数
- ★(故)浅野 眞由美 様……………事務用品多数
- ★(有)中村印刷 様……………ボックスティッシュ
- ★田中 佐和子 様……………お手玉、手ぬぐい

温かい善意ありがとうございました

寄付金

(平成27年6月13日～平成27年9月4日)

- ★匿名 様……………100,000円
- ★浅野 盛夫 様(下小路一)……………100,000円
- ★鈴木 京子 様(袋)……………100,000円
⇒宮崎デイサービスセンターへ指定寄付
- ★大累 貢 様(下区)……………100,000円
- ★新丁区中学校PTA 様……………3,000円
- ★富士美流社中 様……………10,000円